

(証券コード6755)

2023年6月9日

(電子提供措置の開始日) 2023年6月6日

株 主 各 位

川崎市高津区末長三丁目3番17号

株式会社 **富士通ゼネラル**

代表取締役社長 齋 藤 悦 郎

第104期定時株主総会招集ご通知

拝啓 平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申しあげます。

さて、当社第104期定時株主総会を下記のとおり開催いたしますので、ご通知申しあげます。

なお、当日ご出席されない場合は、お手数ながら後記の株主総会参考書類をご検討のうえ、後述のご案内に従って2023年6月27日(火曜日)午後5時までに議決権を行ってくださいますようお願い申しあげます。

本株主総会は電子提供措置をとっており、会社法第325条の3の規定により、電子提供措置事項をインターネット上の当社ウェブサイトに掲載しておりますので、以下の当社ウェブサイトへアクセスしていただき「株主総会情報」を選択のうえ、ご確認くださいようお願い申しあげます。

当社ウェブサイト

<https://www.fujitsu-general.com/jp/ir/>



電子提供措置事項は、インターネット上の当社ウェブサイトのほか、東京証券取引所(東証)のウェブサイトにも掲載しております。当社ウェブサイトにて、電子提供措置事項を閲覧できない場合には、以下の東証ウェブサイト(東証上場会社情報サービス)へアクセスしていただき、銘柄名(会社名)に「富士通ゼネラル」または証券コードに「6755」を入力・検索し、「基本情報」、「縦覧書類/PR情報」を選択のうえ、ご確認くださいようお願い申しあげます。

東証ウェブサイト

<https://www2.jpx.co.jp/tseHpFront/JJK010010Action.do?Show=Show>



なお、会社法改正による株主総会資料の電子提供制度の施行に伴い、株主の皆様による株主総会資料の閲覧は、紙媒体から原則ウェブサイトでの閲覧に変更となりました。書面交付請求をされてない株主様には、本招集ご通知のみをお送りいたします。

敬 具

記

1. 日 時 2023年6月28日(水曜日)午前10時
2. 場 所 川崎市高津区末長三丁目3番17号
当本社 ICC棟 2階研修室
(末尾の案内略図をご参照ください。)
3. 目的事項
- 報告事項
1. 第104期(2022年4月1日から2023年3月31日まで)事業報告、連結計算書類ならびに会計監査人および監査役会の連結計算書類監査結果報告の件
 2. 第104期(2022年4月1日から2023年3月31日まで)計算書類報告の件
- 決議事項
- 第1号議案 剰余金の処分の件
- 第2号議案 取締役11名選任の件
- 第3号議案 監査役1名選任の件
- 第4号議案 補欠監査役1名選任の件
- 第5号議案 役員賞与支給の件

以 上

- ◎当日の運営スタッフにつきましては、軽装(クールビズ)にて対応させていただきますので、ご了承賜りますようお願い申し上げます。
- ◎株主総会にご出席される株主様におかれましては、株主総会開催日時点での新型コロナウイルスの流行状況やご自身の体調をご確認のうえ、マスク着用など感染防止にご配慮いただき、ご来場くださいますようお願い申し上げます。
- ◎当社は、法令および定款第17条の規定に基づき、電子提供措置事項のうち、次に掲げる事項は書面交付請求をされた株主様に交付する書面には記載しておりません。
- ・連結計算書類のうち「連結株主資本等変動計算書」および「連結注記表」
 - ・計算書類のうち「株主資本等変動計算書」および「個別注記表」
- 書面交付請求をされた株主様に交付する書面は、監査報告を作成するに際し監査役および会計監査人が監査をした書類の一部であります。
- ◎電子提供措置事項に修正をすべき事情が生じた場合は、1頁に記載の各ウェブサイトにおいて、その旨、修正前の事項および修正後の事項を掲載させていただきます。
- ◎株主総会決議ご通知につきましては、発送物の送付は行わず、1頁に記載の当社ウェブサイトに掲載させていただきますので、ご了承賜りますようお願い申し上げます。



議決権行使についてのご案内

株主総会における議決権は、株主の皆様のご大切な権利です。
株主総会参考書類をご検討のうえ、議決権を行使していただきますようお願い申しあげます。

議決権を行使する方法は、以下の3つの方法がございます。



株主総会にご出席される場合

議決権行使書用紙を会場受付にご提出ください。

日 時

2023年6月28日（水曜日）
午前10時



インターネット等で議決権を行使される場合

次ページの案内に従って、議案の賛否をご入力ください。

行使期限

2023年6月27日（火曜日）
午後5時00分入力完了分まで



書面（郵送）で議決権を行使される場合

議決権行使書用紙に議案に対する賛否をご表示のうえ、ご返送ください。

行使期限

2023年6月27日（火曜日）
午後5時00分到着分まで

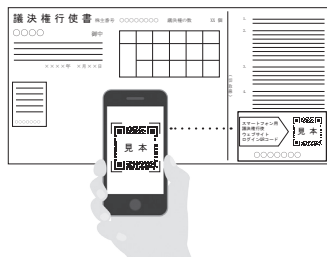
〈議決権行使のお取り扱いについて〉

- (1) 書面とインターネット等により、重複して議決権を行使された場合は、インターネット等によるものを有効な議決権行使としてお取扱いいたします。また、インターネット等によって複数回数議決権を行使された場合は、最後に行われたものを有効な議決権行使としてお取扱いいたします。
- (2) 代理人による議決権の行使につきましては、議決権を有する他の株主様1名を代理人として、その議決権を行使することとさせていただきます。この場合、代理権を証明する書面をご提出ください。
- (3) 書面（郵送）での議決権行使において、議案に対する賛否の表示がない場合は、賛成の表示があったものとしてお取扱いいたします。

インターネット等による議決権行使のご案内

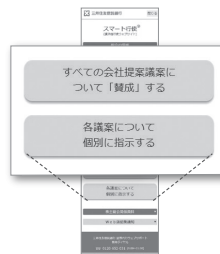
QRコードを読み取る方法「スマート行使」

1 議決権行使書用紙右下に記載のQRコードを読み取ってください。



※「QRコード」は株式会社デンソーウェブの登録商標です。

2 以降は画面の案内に従って賛否をご入力ください。



「スマート行使」での議決権行使は1回に限り可能です。

議決権行使後に行使内容を変更する場合は、お手数ですがパソコン向けサイトへアクセスし、議決権行使書用紙に記載の「議決権行使コード」・「パスワード」を入力してログイン、再度議決権行使をお願いいたします。※QRコードを再度読み取っていただくと、パソコン向けサイトへ遷移できます。

議決権行使コード・パスワードを入力する方法

1 Webサイトにアクセス

議決権行使Webサイト

<https://www.web54.net>

2 ログイン

議決権行使書用紙に記載された「議決権行使コード」を入力

3 パスワードの入力

議決権行使書用紙に記載された「パスワード」を入力

以降は画面の案内に従って賛否をご入力ください。

◎議決権行使ウェブサイトをご利用いただく際のプロバイダおよび通信事業者の料金（接続料金等）は、株主様のご負担となります。

◎機関投資家の皆様は、㈱ICJの運営する「議決権電子行使プラットフォーム」から電磁的方法による議決権行使を行っていただくことも可能です。

インターネットによる議決権行使でパソコンやスマートフォンの操作方法などがご不明な場合は、右記にお問い合わせください。

三井住友信託銀行 証券代行ウェブサポート 専用ダイヤル
0120-652-031 (フリーダイヤル)
(受付時間 9:00~21:00)

議決権行使に関する事項以外のご照会
0120-782-031 (フリーダイヤル)
(受付時間 9:00~17:00 土日休日を除く)

株主総会参考書類

議案および参考事項

第1号議案 剰余金の処分の件

剰余金の処分につきましては、以下のとおりとさせていただきます。存じます。

期末配当に関する事項

当期の期末配当につきましては、当期の業績、財務状況および今後の事業展開等を踏まえ、当社の利益配分の基本方針である「安定的かつ継続的な利益還元」に基づき、17円とさせていただきます。なお、中間配当（1株につき17円）と合わせた年間配当は、前期に比べ1株につき2円増配の34円となります。

① 配当財産の種類

金銭といたします。

② 配当財産の割当てに関する事項およびその総額

当社普通株式1株につき17円 総額1,780,038,397円

③ 剰余金の配当が効力を生じる日

2023年6月29日

第2号議案 取締役11名選任の件

取締役全員（11名）の任期が本総会終結の時をもって満了いたしますので、取締役11名の選任をお願いするものであります。

取締役候補者は、次のとおりであります。

なお、取締役候補者の指名については、委員の過半数を独立社外取締役に構成する指名委員会にて審議のうえ取締役に答申を行い、取締役会で審議・決定しております。

社内取締役にについては、当社グループの企業理念を理解・体現し、人格・見識に優れ、業務上の専門知識と全社的な視点に立って任務を遂行する資質を兼ね備えた人物を候補者としております。社外取締役にについては、社外の独立した立場から経営の監督機能を果たすとともに、各々の豊富な経験と高い見識に基づき、当社の企業活動に助言を行っていただける人物を候補者としております。

候補者番号	氏名 (生年月日)	略歴、当社における地位および担当 (重要な兼職の状況)	所有する当社の株式数
1	さいとう えつろう 齋藤悦郎 (1954年4月2日生)	1977年4月 当社入社 2008年12月 当社VRF・ATW販売推進統括部長 2009年4月 当社経営執行役 2011年4月 当社経営執行役常務 2015年4月 当社経営執行役副社長 同年6月 当社代表取締役社長経営執行役社長 2020年12月 当社代表取締役社長経営執行役社長 CSO (Chief Sustainability Officer) 2022年4月 当社代表取締役社長経営執行役社長 CEO (Chief Executive Officer) 兼 CSO (現在に至る)	24,276株
2	にわ やま ひろし 庭山弘 (1955年2月22日生)	1977年4月 当社入社 2001年10月 当社財務部長 兼 経理部長 2004年6月 当社取締役 2006年4月 当社取締役経営執行役 2007年4月 当社取締役経営執行役常務 2010年4月 当社取締役経営執行役上席常務 2011年4月 当社取締役経営執行役専務 2015年4月 当社取締役経営執行役副社長 2018年6月 当社代表取締役副社長経営執行役副社長 コーポレート担当 (現在に至る)	34,454株

候補者 番号	氏 名 (生 年 月 日)	略 歴、当 社 に お け る 地 位 お よ び 担 当 (重 要 な 兼 職 の 状 況)	所有する当 社の株式数
3	さか まき ひさし 酒 卷 久 (1940年3月6日生) 【社外／独立】	1967年1月 キヤノンカメラ㈱ [現キヤノン㈱] 入社 1987年1月 同社システム事業部長 1989年3月 同社取締役 1996年3月 同社常務取締役 1999年3月 キヤノン電子㈱代表取締役社長 2010年5月 ㈱良品計画社外取締役 2015年6月 当社取締役 (現在に至る) 2016年6月 ㈱ヤオコー社外取締役 2021年3月 キヤノン電子㈱代表取締役会長 (現在に至る) [重要な兼職の状況] キヤノン電子㈱代表取締役会長	0株
4	てら さか ふみ あき 寺 坂 史 明 (1949年4月12日生) 【社外／独立】	1972年4月 サッポロビール㈱ [現サッポロホールディング ス㈱] 入社 2002年10月 同社九州本部長 2004年3月 サッポロビール㈱執行役員 同 年 9 月 同社取締役常務執行役員 2005年3月 同社取締役専務執行役員 2009年3月 同社専務執行役員 2010年3月 同社代表取締役社長 サッポロホールディングス㈱常務取締役 兼 グループ執行役員 2013年3月 サッポロビール㈱相談役 2014年3月 同社顧問 2015年11月 ㈱大庄社外監査役 (現在に至る) 2017年6月 当社取締役 (現在に至る) 同 年 同 月 シチズン時計㈱社外取締役 [重要な兼職の状況] ㈱大庄社外監査役	2,600株

候補者 番号	氏 名 (生 年 月 日)	略 歴、 当 社 に お け る 地 位 お よ び 担 当 (重 要 な 兼 職 の 状 況)	所有する当 社の株式数
5	くわやま み え こ 桑山 三恵子 (1948年3月30日生) 【社外／独立】	1970年4月 ㈱資生堂入社 2004年4月 同社CSR部部长 2008年4月 駒澤大学経済学部非常勤講師 2009年4月 一般社団法人経営倫理実践研究センター主任研究員 2012年6月 一橋大学大学院法学研究科特任教授 2015年4月 一橋大学CFO教育研究センター客員研究員 (現在に至る) 同 年 同 月 明治大学ミッション・マネジメント研究所客員研究員 2017年6月 当社取締役 (現在に至る) 2018年4月 一般社団法人経営倫理実践研究センター上席研究員 (現在に至る) 同 年 6 月 ㈱安藤・間社外取締役 (現在に至る) [重要な兼職の状況] 一橋大学CFO教育研究センター客員研究員 一般社団法人経営倫理実践研究センター上席研究員 ㈱安藤・間社外取締役	1,500株
6	まえ はら おさ み 前原修身 (1955年5月25日生) 【社外／独立】	1978年4月 当社入社 1983年8月 日立工機㈱ [現工機ホールディングス㈱] 入社 2006年6月 同社経営企画本部長 2008年6月 同社取締役 2012年6月 同社常務取締役 2013年6月 同社専務取締役 2014年6月 同社代表取締役 取締役社長 2019年4月 工機ホールディングス㈱取締役会長 2020年8月 ユー・エム・シー・エレクトロニクス㈱社外取締役 監査等委員 (現在に至る) 2021年6月 当社取締役 (現在に至る) [重要な兼職の状況] ユー・エム・シー・エレクトロニクス㈱社外取締役 監査等委員	1,000株
7	くぼ た りゅう いち 窪田 隆一 (1963年4月29日生) 【新任】 【社外】	1986年4月 富士通㈱入社 2019年4月 同社理事 テクノロジーソリューション部門 ビジネスマネジメント本部長 2021年4月 ㈱PFU取締役執行役員副社長 2022年9月 富士通㈱執行役員EVP (現在に至る) [重要な兼職の状況] 富士通㈱執行役員EVP ㈱PFU取締役	0株

候補者番号	氏名 (生年月日)	略歴、当社における地位および担当 (重要な兼職の状況)	所有する当社の株式数
8	こすだ つねなお 小湊田 恒直 (1955年3月5日生)	1978年4月 当社入社 2002年6月 当社国内営業推進部販売企画部長 2005年6月 当社取締役 2006年4月 当社取締役経営執行役 同年6月 当社経営執行役 2009年4月 当社経営執行役常務 2010年6月 当社取締役経営執行役常務 2011年4月 当社取締役経営執行役上席常務 2013年4月 当社取締役経営執行役専務 2018年4月 当社取締役経営執行役副社長 国内民生営業担当 (現在に至る)	28,478株
9	はせがわ ただし 長谷川 忠 (1964年9月29日生)	1988年4月 ㈱不二工機入社 1997年5月 当社入社 2014年4月 富士通將軍中央空調(無錫)有限公司 董事 兼 常務副総経理 2015年4月 当社経営執行役 2017年4月 当社経営執行役常務 2018年6月 当社取締役経営執行役常務 2019年4月 当社取締役経営執行役上席常務 2020年4月 当社取締役経営執行役専務 2022年4月 当社取締役経営執行役専務 空調機、品質保証担当 兼 空調機事業統括本部長 兼 空調機商品企画部長 兼 Fujitsu General (Thailand) Co., Ltd. 社長 兼 エアロシールド ㈱代表取締役社長 (現在に至る)	7,754株
10	よこやま ひろゆき 横山 弘之 (1962年10月14日生)	1986年4月 当社入社 2007年10月 当社GDM推進本部GDM推進統括部長 2009年4月 当社経営執行役 2014年4月 当社経営執行役常務 2017年6月 当社取締役経営執行役常務 2019年4月 当社取締役経営執行役上席常務 2022年4月 当社取締役経営執行役専務 2023年4月 当社取締役経営執行役専務 海外営業本部長 兼 GDM推進本部長 兼 海外営業本部 海外マーケティング統括部長 兼 Fujitsu General America, Inc. 取締役会長 兼 CEO 兼 富士通將軍中央空調(無錫)有限公司 董事長 兼 Fujitsu General (Taiwan) Co., Ltd. 董事長 (現在に至る)	12,469株

候補者 番号	氏 名 (生 年 月 日)	略 歴、 当 社 に お け る 地 位 お よ び 担 当 (重 要 な 兼 職 の 状 況)	所有する当 社の株式数
11	すぎ やま まさ き 杉 山 正 樹 (1959年1月10日生)	1981年4月 当社入社 2011年4月 当社情報通信ネットワーク事業部長 2016年4月 当社経営執行役 同年6月 当社取締役経営執行役 2018年4月 当社取締役経営執行役常務 2019年4月 当社取締役経営執行役上席常務 同年5月 当社取締役経営執行役上席常務 情報通信システム担当 兼 情報通信システム本部長 兼 ㈱富士通ゼネラルOSテクノロジー 代表取締役社長 (現在に至る)	7,914株

- (注) 1. 酒巻久、寺坂史明、桑山三恵子、前原修身および窪田隆一の各氏は、社外取締役候補者であります。
2. 当社は酒巻久、寺坂史明、桑山三恵子および前原修身の各氏を、東京証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、同取引所に届け出ております。なお、前原修身氏は、過去において当社に在籍した経験がありますが、退職後39年が経過しており、独立性に影響を及ぼすものではないと判断しております。
3. 窪田隆一氏が執行役員EVPを務める富士通㈱は当社の筆頭株主であり、当社は同社の持分法適用の関連会社であります。同社とは、情報通信機器の受託生産および販売等の取引関係があります。
4. 酒巻久氏につきましては、キヤノン電子㈱の代表取締役会長であり、企業経営に加え、電子機器に関する技術・生産・購買などの専門知識や豊富な経験および知見を有しています。これらの経験および知見に基づき、社外の立場から適切な助言・意見を述べるとともに、任意の指名委員会および報酬委員会の委員としての役割も含め、経営の監督機能を適切に果たしていただいております、引き続き社外取締役候補者いたしました。
5. 寺坂史明氏につきましては、サッポロビール㈱で代表取締役社長を務めた経験があり、企業経営に加え、営業、マーケティング、人材育成の豊富な経験および知見を有しています。これらの経験および知見に基づき、社外の立場から適切な助言・意見を述べるとともに、任意の指名委員会および報酬委員会の委員長としての役割も含め、経営の監督機能を適切に果たしていただいております、引き続き社外取締役候補者いたしました。
6. 桑山三恵子氏につきましては、㈱資生堂でCSR部部长をはじめとした豊富な業務経験に加え、大学でCSR、経営倫理、ダイバーシティ経営などを専門分野とする研究者としての知見を有しています。これらの経験および知見に基づき、社外の立場から適切な助言・意見を述べるとともに、任意の指名委員会および報酬委員会の委員としての役割も含め、経営の監督機能を適切に果たしていただいております、引き続き社外取締役候補者いたしました。
7. 前原修身氏につきましては、日立工機㈱(現工機ホールディングス㈱)で代表取締役 取締役社長を務めた経験があり、企業経営に加え、M&Aを通じた事業拡大や販売子会社社長としての海外駐在などの豊富な経験および知見を有しています。これらの経験および知見に基づき、社外の立場から適切な助言・意見を述べるとともに、任意の指名委員会および報酬委員会の委員としての役割も含め、経営の監督機能を適切に果たしていただいております、引き続き社外取締役候補者いたしました。
8. 窪田隆一氏につきましては、富士通㈱の執行役員EVPであり、ICTを活用した事業の豊富な経験に加え、最先端のデジタル・テクノロジーやリスクマネジメントに関する知見を有しています。これらの経験および知見に基づき、社外の立場から適切な助言・意見が期待されるとともに、経営の監督機能を適切に果たしていただけると判断し、社外取締役候補者いたしました。

9. 酒巻久、寺坂史明、桑山三恵子および前原修身の各氏は、現在、当社の社外取締役であり、それぞれの社外取締役としての在任期間は、本総会終結の時をもって酒巻久氏が8年、寺坂史明および桑山三恵子の両氏が6年、前原修身氏が2年となります。
10. 酒巻久、寺坂史明、桑山三恵子および前原修身の各氏は、現在、当社の社外取締役であり、当社は各氏との間で、責任限度額を会社法第425条第1項に定める最低責任限度額とする責任限定契約を締結しております。各氏の再任が承認された場合、当社は各氏との間の上記責任限定契約を継続する予定であります。また、窪田隆一氏の選任が承認された場合、同様の責任限定契約を締結する予定であります。
11. 当社は、保険会社との間で会社法第430条の3第1項の規定に基づく役員等賠償責任保険契約を締結しており、当社取締役を含む被保険者がその職務の執行に関し責任を負うこと、または、当該責任の追及に係る請求を受けることによって生ずることのある損害を当該保険契約によって填補することとしております（ただし、法令違反の行為であることを認識して行った行為に起因して生じた損害の場合を除く）。各候補者が取締役を選任され就任した場合は、当該保険契約の被保険者となります。また、当該保険契約は次回更新時においても同内容での更新を予定しております。
12. 各候補者と当社との間には特別の利害関係はありません。

第3号議案 監査役1名選任の件

監査役井上彰氏は、本総会終結の時をもって任期満了となりますので、監査役1名の選任をお願いするものであります。

監査役候補者は次のとおりであり、本議案に関しましては、監査役会の同意を得ております。なお、監査役候補者の指名については、独立社外取締役から事前に助言を得た後、監査役会の同意を得たうえ、取締役会で審議・決定しております。

監査役については、人格・見識に優れ、会社経営や当社の業務に精通した人物、または会計等の分野で高い専門性と豊富な経験を有する人物を候補者としております。

氏名 (生年月日)	略歴、当社における地位 (重要な兼職の状況)	所有する当社の株式数
井上彰 (1957年9月14日生) 【社外／独立】	1980年4月 ㈱第一勧業銀行〔現㈱みずほ銀行〕 入行 1999年9月 同行資産監査室企画調査役 2002年4月 ㈱みずほコーポレート銀行〔現㈱みずほ銀行〕 資産監査部監査主任 2007年10月 同行業務監査部次長 2008年5月 北越製紙㈱〔現北越コーポレーション〕 内部統制監査室長 (出向) 2010年6月 ㈱みずほコーポレート銀行営業第八部付参事役 同年同月 当社常勤監査役 (現在に至る)	4,600株

- (注) 1. 井上彰氏は、社外監査役候補者であります。
2. 当社は井上彰氏を、東京証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、同取引所に届け出ておりません。
3. 井上彰氏は、過去、当社グループの主要取引銀行である㈱みずほ銀行の前身である㈱みずほコーポレート銀行の業務執行者でありましたが、退職後約13年が経過しており、現在は同行との間に特別な利害関係を有しておりません。なお、2022年度末時点の当社グループの同行からの借入金残高が連結総資産に占める割合は約4.9%ですが、借入総額に占める借入金比率は他に借入を行っている複数の金融機関と比較して突出しているわけではありません。
4. 井上彰氏につきましては、金融機関における長年の業務経験があり、財務および会計に関する相当程度の知見を有するため、当社の業務執行の監査・監督が適切有効になされると判断し、社外監査役候補者いたしました。
5. 井上彰氏は、現在、当社の社外監査役であり、社外監査役としての在任期間は、本総会終結の時をもって13年となります。
6. 井上彰氏は、現在、当社の社外監査役であり、当社は同氏との間で、責任限度額を会社法第425条第1項に定める最低責任限度額とする責任限定契約を締結しております。同氏の再任が承認された場合、当社は同氏との間の上記責任限定契約を継続する予定であります。
7. 当社は、保険会社との間で会社法第430条の3第1項の規定に基づく役員等賠償責任保険契約を締結しており、当社監査役を含む被保険者がその職務の執行に関し責任を負うこと、または、当該責任の追及に係る請求を受けることによって生ずることのある損害を当該保険契約によって填補することとしております(ただし、法令違反の行為であることを認識して行った行為に起因して生じた損害の場合を除く)。井上彰氏が監査役に選任され就任した場合は、当該保険契約の被保険者となります。また、当該保険契約は次回更新時においても同内容での更新を予定しております。
8. 井上彰氏と当社との間には特別な利害関係はありません。

(ご参考) 取締役および監査役に対して特に期待する分野 (本総会終了後の予定)

当社グループは、企業理念の実践と事業の成長戦略を追求する「サステナブル経営」をすべての事業活動の基本に据え、「地球との共存」「社会への貢献」「社員との共感」を重点テーマに掲げております。

以下は、当社グループが「サステナブル経営」およびその具体的施策である中期経営計画を推進する上で重要となる分野となります。

なお、下記分野のうち「当社事業マネジメント」は、当社グループの「サステナブル経営」に合致した執行状況の把握・監督および長期視点での課題提起等がその主な内容となります。

下記一覧表については、委員の過半数を独立社外取締役で構成する指名委員会で決議された内容に従い、取締役会で決議しております。

	氏名	属性	会社が特に期待する分野								
			当社事業マネジメント	企業経営	国際ビジネス・海外事業/グローバル化・イノベーション	製造・技術/研究・開発	営業・マーケティング	ICT・DX	財務・会計・M&A	コンプライアンス・リスクマネジメント	人材開発・組織活性化・ダイバーシティ
取締役	斎藤 悦郎		○	○	○		○		○	○	○
	庭山 弘		○	○	○			○	○	○	
	酒巻 久	【社外】 【独立】	○	○	○	○		○		○	○
	寺坂 史明	【社外】 【独立】	○	○			○			○	○
	桑山 三恵子	【社外】 【独立】	○			○	○			○	○
	前原 修身	【社外】 【独立】	○	○	○		○		○	○	
	窪田 隆一	【社外】	○	○				○	○	○	○
	小湊田 恒直		○	○			○				○
	長谷川 忠		○		○	○		○			○
	横山 弘之		○		○		○	○	○		
杉山 正樹		○			○	○	○				
監査役	井上 彰	【社外】 【独立】			○				○	○	
	宮嶋 嘉信				○				○	○	
	広瀬 陽一	【社外】						○	○	○	

(注) 各人の経験および現在の役割に照らして会社が特に期待する分野に○を付けています。上記一覧表は、各人の有する全ての知見や経験を表すものではありません。

第4号議案 補欠監査役1名選任の件

本総会開始の時をもって、2022年6月16日開催の第103期定時株主総会において選任いただきました補欠監査役西村泰夫氏の選任の効力が失効いたしますので、法令に定める監査役の員数を欠くことになる場合に備え、予め補欠監査役1名の選任をお願いするものであります。補欠監査役候補者は、次のとおりであります。

なお、本議案に関しましては、監査役会の同意を得ております。

氏名 (生年月日)	略歴、当社における地位 (重要な兼職の状況)	所有する当社の株式数
にしむらやすお 西村泰夫 (1952年8月29日生)	1985年4月 第一東京弁護士会登録 千石法律事務所入所 2000年6月 ㈱城南進学研究社監査役 2001年8月 赤坂シティ法律事務所設立 同事務所パートナー 2015年6月 ㈱城南進学研究社社外取締役(監査等委員) (現在に至る) 2018年8月 西村・町田法律事務所設立 同事務所パートナー(現在に至る) [重要な兼職の状況] 西村・町田法律事務所パートナー ㈱城南進学研究社社外取締役(監査等委員)	0株

- (注) 1. 西村泰夫氏は、補欠の社外監査役候補者であります。
2. 西村泰夫氏は、東京証券取引所の定めに基づく独立役員要件を満たしており、同氏が社外監査役に就任した場合、同取引所に独立役員として届け出る予定であります。
3. 西村泰夫氏は、企業法務分野に精通した弁護士として、また、他の会社における役員として、豊富な経験と高い見識を有するため、当社の業務執行の監査・監督が適切有効になされると判断し、補欠の社外監査役候補者といたしました。
4. 西村泰夫氏が監査役に就任した場合、当社は同氏との間で、責任限度額を会社法第425条第1項に定める最低責任限度額とする責任限定契約を締結する予定であります。
5. 西村泰夫氏と当社との間には特別の利害関係はありません。

第5号議案 役員賞与支給の件

当期末時点の取締役のうち業務執行取締役6名に対し、当期の業績等を勘案して、役員賞与総額69,382千円を支給したいと存じます。

なお、各取締役に対する金額は、取締役会にご一任願いたいと存じます。

また、当社は、委員の過半数を独立社外取締役に構成する報酬委員会で決議された内容に従い、取締役会において取締役の報酬等の方針を決議しており、その内容の概要は1頁に記載の各ウェブサイトおよび書面交付請求をされた株主様に交付する「第104期報告書」15頁から16頁(3.(5)取締役および監査役の報酬等)に記載のとおりです。本議案に係る賞与支給額は当該方針に沿うものであり、相当なものであると判断しております。

以上

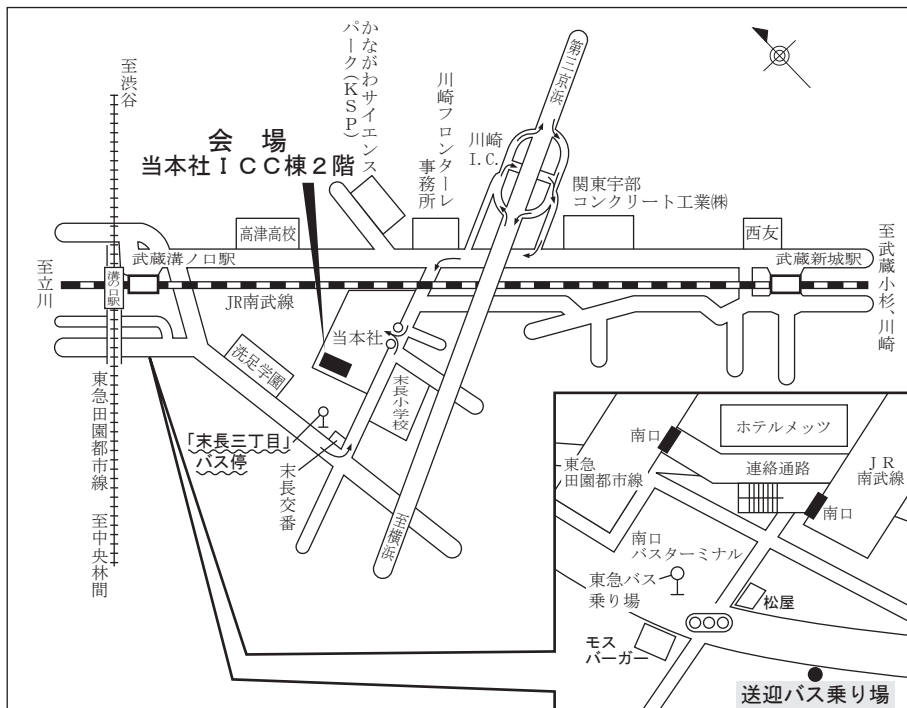
メ モ

A series of horizontal dashed lines for writing, spanning the width of the page below the header.

株主総会会場 案内略図

川崎市高津区末長三丁目3番17号

電話 044 (866) 1111



〔交通〕 東急田園都市線・溝ノ口駅またはJR南武線・武蔵溝ノ口駅下車 徒歩約20分
※東急田園都市線は、「南口改札」をご利用ください。

JR南武線は、改札(改札は1か所のみ)を出て左にまっすぐ進んだ階段をお降りください。

JR南武線・武蔵新城駅下車 徒歩約15分

(東急バス) 武蔵溝ノ口駅南口から蟹ヶ谷行(5番乗り場)

「末長三丁目」下車 徒歩約5分

(当社送迎バス) 東急溝ノ口駅/JR武蔵溝ノ口駅 南口から

9:00発 9:30発

株式会社 富士通ゼネラル

〒213-8502 川崎市高津区末長三丁目3番17号

URL <https://www.fujitsu-general.com/jp/>